

## 置換の行列表示

$n$  次の置換  $\sigma$  に対し、 $n$  次正方行列  $A_\sigma$  を以下の 3 つの条件を満たす行列として定める；

- $A_\sigma$  の各列は 1 となる成分をただ 1 つだけ持ち、残りの成分はすべて 0 である.
- $A_\sigma$  の各行は 1 となる成分をただ 1 つだけ持ち、残りの成分はすべて 0 である.

$$\bullet A_\sigma \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \\ \vdots \\ n \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \sigma(1) \\ \sigma(2) \\ \vdots \\ \sigma(n) \end{pmatrix}$$

このように定まる行列  $A_\sigma$  を  $\sigma$  に対応する置換行列とよぶ.

例. 4 次の置換  $\sigma = \begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 & 4 \\ 2 & 4 & 1 & 3 \end{pmatrix}$  に対応する置換行列  $A_\sigma$  は

$$A_\sigma = \begin{pmatrix} 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \\ 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \end{pmatrix}$$

である.

## 置換行列の性質

- (1)  $A_\sigma A_\tau = A_{\sigma \circ \tau}$
- (2)  $A_\sigma^{-1} = A_{\sigma^{-1}}$
- (3)  $\det(A_\sigma) = \text{sign}(\sigma)$